

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
在宅看護対象論	2年次 後期	必修	講義	1単位（15時間）	三宅 久枝 ※
授 業 概 要					
<p>在宅看護の対象である「療養者」と「家族」はどのような人々か、「生活の場で療養する」ことが療養者本人や家族にどのような影響を与え、どのような課題が生じているのかなど、対象の特性や課題を学ぶ。 また、家族看護学を用いて、在宅療養者と家族をひとつの単位として捉えて支援する手法を学ぶ。</p>					
到 達 目 標					
<p>1. 在宅看護の対象の特性を述べることができる。 2. 在宅療養において療養者と家族が直面する課題を述べることができる。 3. 家族看護の定義と家族看護の基盤となる理論の概要を述べることができる。 4. 在宅療養者とその家族に対する家族看護の目的と方法の概要を理解することができる。</p>					
回	学 習 内 容				担当教員
1-3	<p>1. 在宅看護概論の復習 1) 在宅看護とは？（在宅看護の概念・特性） 2) 在宅看護の対象とは？（在宅療養者・家族）</p> <p>2. 在宅看護の対象の特性 1) 在宅療養者の特性 2) 在宅療養者の家族の特性 3) 在宅療養者と家族に関する諸問題と課題</p>				三宅 久枝 ※
4-7	<p>3. 在宅療養者と家族への支援方法；「在宅療養者のある家族」への家族看護 1) 家族とは？（家族の定義・機能・構造） 2) 家族看護の定義・目的 3) 家族看護の基盤となる理論 4) 在宅療養者のある家族への家族看護の目的と方法の概要</p>				
学 習 方 法					
講義、グループワーク					
評 価 方 法					
〔評価方法〕 科目修了試験					
先 修 科 目					
なし					
教 科 書、参 考 書					
〔教科書〕 在宅看護論 地域療養を支えるケア ナーシング・グラフィカ 臺有桂・石田千絵・山下留理子・編      メディカ出版在宅看護論					